

富士信用金庫と地域社会

ふじしんの現況

2011年
9月期
ディスクロージャー

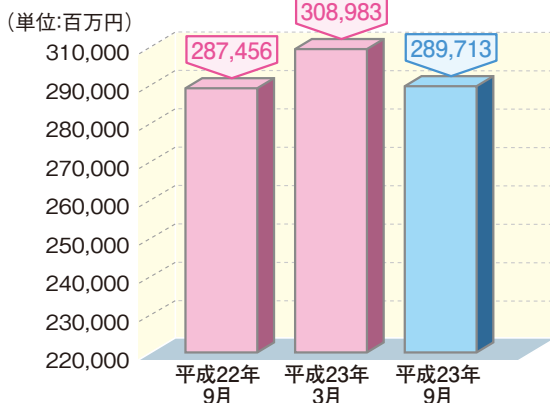


● ふじしんの概況

預金積金 2,897 億円

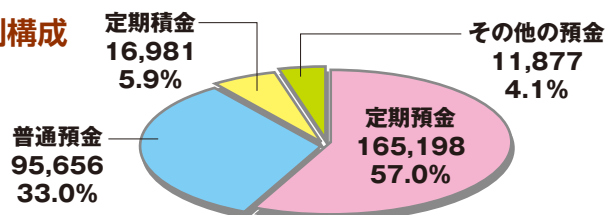
当金庫では、地元のお客様から 289,713 百万円のご預金をお預かりしています。このうち、84.1%が個人のお客様から、14.4%が法人のお客様からお預かりしているご預金です。

預金残高の推移



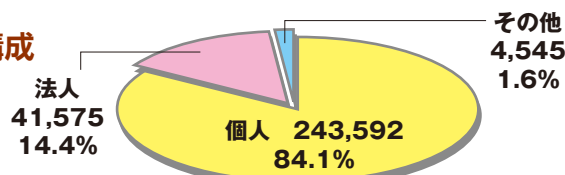
預金種類別構成

(単位:百万円)



預金人格別構成

(単位:百万円)



※「個人」には個人事業主が含まれています。
※「その他」は、金融機関、地方公共団体等です。

富士信

- ◆ 常勤役員数 322名
うち職員数 314名
- ◆ 店舗数 23店舗

<平成23年9月末実績>

- ◆ 業務純益 580百万円
- ◆ 経常利益 617百万円
- ◆ 当期純利益 431百万円

お客様

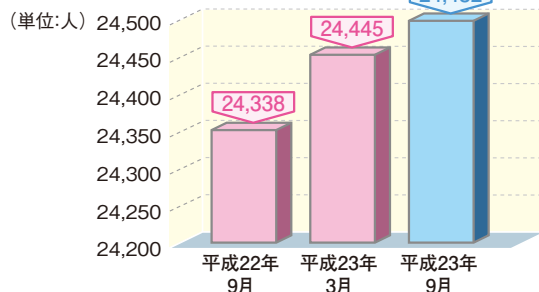
預金積金

会員様

出資金

出資金 743 百万円

会員数の推移



出資額人格別構成

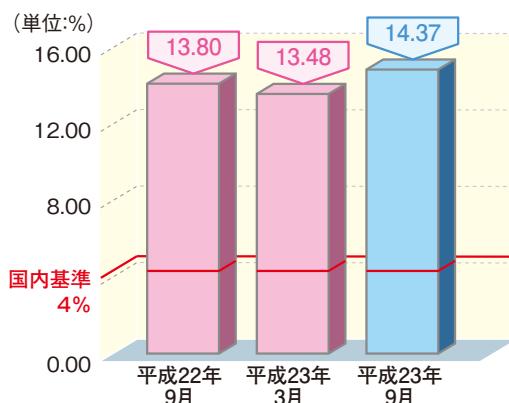
(単位:百万円)



信用金庫は、「株式会社」である「銀行」とは異なり、地元の皆様からの出資により運営している協同組織金融機関であり、出資してくださっている方々を「会員」と言います。

自己資本比率 14.37%

自己資本比率の推移

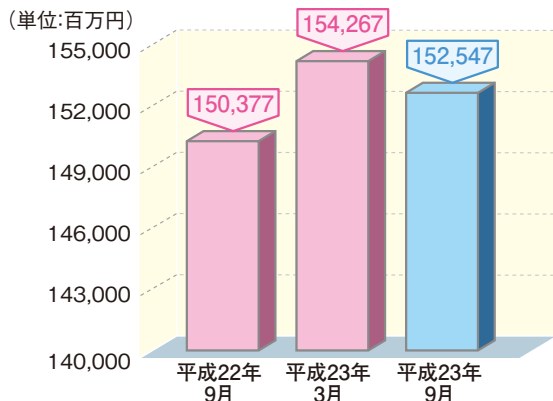


自己資本比率は、金融機関の健全性や安全性をはかる重要な指標の一つであり、国内のみで営業を行う金融機関は4%以上が必要とされています。当金庫の自己資本比率は14.37%であり、健全な経営体質を維持しております。

貸出金 1,525 億円

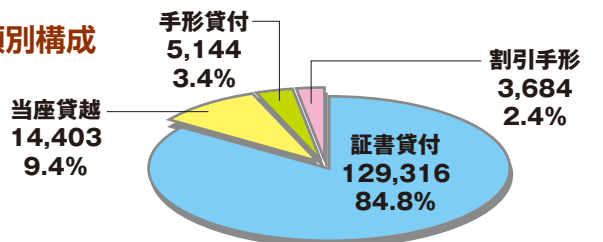
当金庫では、地元のお客様からお預かりしたご預金のうち、152,547 百万円を地元のお客様にご融資しています。

貸出金残高の推移



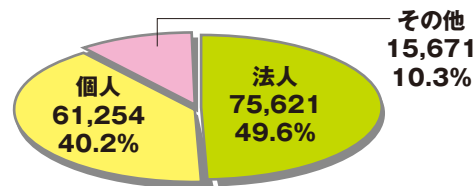
貸出金種別別構成

(単位:百万円)



貸出金人格別構成

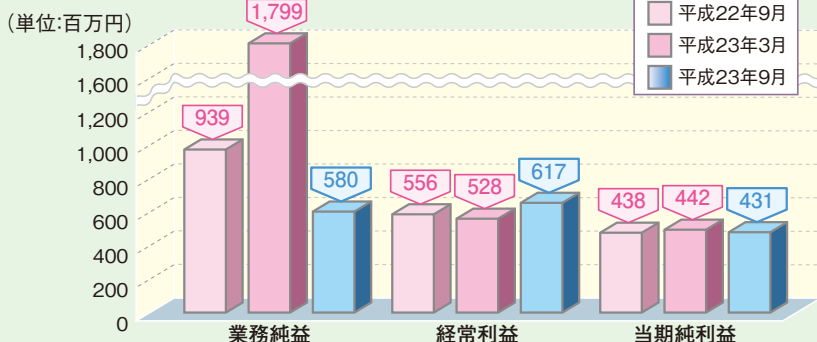
(単位:百万円)



※「個人」には個人事業主が含まれています。
 ※「その他」は、金融機関、地方公共団体等です。

用金庫

業務純益・経常利益・当期純利益の推移



貸出金

支援・サービス

お客様
会員様

相談プラザ

『ふじしん相談プラザ』では、平日だけではなく、平日はお仕事で来ることの出来ない皆様のため土曜日の営業もしております。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

◆ご相談内容

- ・住宅ローン、車関係のローン、教育・進学のためのローンなど、各種消費者ローンに関するご相談
- ・年金の支給時期、支給額、受給手続きなど、年金に関するご相談
- ・贈与、相続関係などの税務相談（ただし、税務相談は木曜日のみです。）

◆営業時間

月～金曜日 AM9:00～PM5:30
 土曜日 AM9:00～PM3:00
 (日曜日、祝日は休業日です。)



ふじしん相談プラザ
 (本店南側)
 富士市青島町212番地
 ☎0120-42-8899

経営支援

地域再生および中小企業の経営をサポートするため、融資部内に企業サポートを専門に担当する「経営支援課」を平成17年4月に設立し、現在は中小企業診断士2名を含む4名の担当者が活動しています。

また、経営を様々な側面から支援することを目的として「業種別研究会」「ふじしん経営塾」等を開催しております。



経営塾の様子



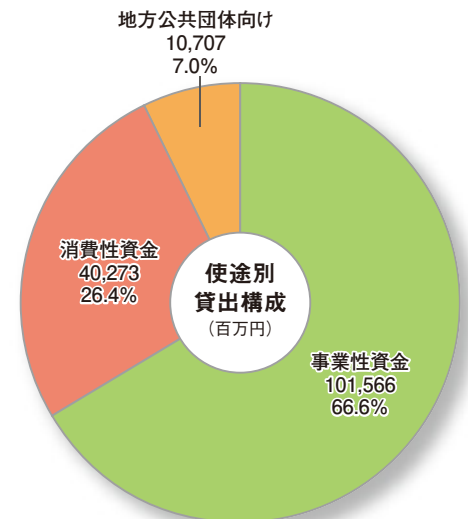
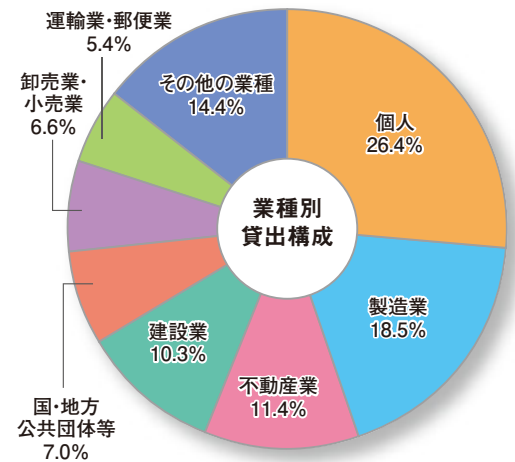
業種別研究会の様子

● 貸出金について

■ 貸出金業種別内訳

(単位：百万円)

種 別	平成22年9月末	平成23年3月末	平成23年9月末
製 造 業	27,322	28,720	28,211
農 業 ・ 林 業	423	453	426
漁 業	—	—	—
鉱業・採石業・砂利採取業	18	24	15
建 設 業	15,868	16,731	15,685
電気・ガス・熱供給・水道業	101	116	111
情 報 通 信 業	35	34	34
運 輸 業 ・ 郵 便 業	7,935	8,546	8,254
卸 売 業 ・ 小 売 業	9,046	9,804	10,071
金 融 業 ・ 保 険 業	2,038	2,049	2,043
不 動 産 業	16,737	16,943	17,441
物 品 賃 貸 業	592	624	560
学術研究・専門・技術サービス業	572	544	529
宿 泊 業	394	361	333
飲 食 業	2,722	2,769	2,560
生活関連サービス業・娯楽業	3,220	3,201	3,313
教育・学習支援業	553	541	579
医 療 ・ 福 祉	6,706	5,601	5,586
その他のサービス	5,073	5,666	5,806
国・地方公共団体等	10,066	10,849	10,707
個 人	40,946	40,680	40,273
そ の 他	—	—	—
合 計	150,377	154,267	152,547



※消費性資金のうち、33,703百万円(83.6%)が住宅のための資金です。

■ 金融再生法ベースの債務者区分による開示(単体)

(単位：百万円)

区 分	平成23年3月末	平成23年9月末
金融再生法上の不良債権	12,263	12,412
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,901	2,350
危険債権	9,945	9,638
要管理債権	416	423
正常債権	143,912	141,524
合 計	156,176	153,937

◆用語の説明

1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態に至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性が高い債権です。
3. 「要管理債権」とは、「3か月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。
4. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。

● 自己資本比率について

自己資本比率は、金融機関の健全性や安全性をはかる重要な指標の一つです。国内のみで営業を行う金融機関は4%以上が必要とされています。当金庫の23年9月期における自己資本比率は14.37%であり、健全な経営体質を維持しております。

(単位：百万円)

項目	平成22年9月末	平成23年3月末	平成23年9月末
自己資本額 (A)	15,934	15,947	16,200
①基本的項目 (Tier I)	15,409	15,387	15,820
②補完的項目 (Tier II)	624	738	491
リスクアセット等 (B)	115,460	118,224	112,734
基本的項目比率 (Tier I 比率) $\frac{①}{(B)} \times 100$	13.34%	13.01%	14.03%
自己資本比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	13.80%	13.48%	14.37%
総所要自己資本額 (B) × 4%	4,618	4,728	4,509

◆用語の説明

1. 「基本的項目 (Tier I)」とは、出資金や特別積立金などで構成される自己資本の中核をなすものをいいます。
2. 「補完的項目 (Tier II)」とは、一般貸引当金などで構成されるものをいいます。
3. 「リスクアセット」とは、貸出金や有価証券などのリスクを有する資産の額に一定の掛け目(リスクウェイト)を乗じて計算されたものをいいます。

● 有価証券の時価評価額について

■満期保有目的の債券

(単位：百万円)

区分	平成23年3月末					平成23年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	差 額			貸借対照表計上額	時価	差 額		
			うち益	うち損	うち益			うち損		
国債	299	299	▲ 0	—	0	599	616	16	16	—
地方債	1,299	1,296	▲ 2	1	4	3,400	3,459	59	60	0
社債	398	398	▲ 0	0	0	2,254	2,289	35	35	—
その他	1,200	1,060	▲ 139	—	139	1,200	1,080	▲ 119	—	119
合計	3,197	3,054	▲ 142	1	144	7,454	7,446	▲ 7	112	120

■その他有価証券

(単位：百万円)

区分	平成23年3月末					平成23年9月末				
	貸借対照表計上額	取得原価(償却原価)	評価差額			貸借対照表計上額	取得原価(償却原価)	評価差額		
			うち益	うち損	うち益			うち損		
株式	452	420	31	43	12	520	513	7	45	38
債券	59,885	58,775	1,109	1,380	271	60,113	58,349	1,764	1,826	62
国債	13,648	13,466	182	250	68	12,097	11,796	301	329	27
地方債	17,090	16,923	166	287	120	20,144	19,722	422	449	27
社債	29,146	28,385	760	842	82	27,871	26,830	1,040	1,047	7
その他	8,954	9,104	▲ 149	465	614	8,642	9,034	▲ 392	213	605
合計	69,292	68,300	991	1,889	898	69,276	67,896	1,379	2,085	706

■時価のない有価証券の主な内容及び貸借対照表計上額

(単位：百万円)

区分	平成23年3月末	平成23年9月末
満期保有目的の債券	—	—
子会社・子法人等株式及び関連法人等株式	10	10
その他有価証券	72	72

● 「中小企業等金融円滑化法」への取組みについて

中小企業等金融円滑化法（「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律」以下、「中小企業等金融円滑化法」といいます。）が、平成24年3月31日まで延長となりました。

当金庫では、地域の中小企業及び個人のお客様への安定した資金供給は、最も重要な社会的使命と位置付け、その実現に取組んでおります。

また当金庫では、中小企業等金融円滑化法の施行を踏まえ、これまで以上に中小企業及び個人のお客様からの各種ご相談や貸付条件の変更等のお申込みに迅速かつ適切にお応えするとともに、円滑な金融仲介機能を発揮していくため、「地域金融円滑化のための基本方針」を策定し以下の態勢を整備し積極的に取り組んでおります。

当金庫は、これからも経営相談・指導や経営改善計画の策定支援といったコンサルティング機能を発揮して中小企業及び個人のお客様を最大限支援してまいります。

■ 態勢整備の概要

○円滑な実施に向けて「地域金融円滑化のための基本方針」、「金融円滑化管理方針」、「金融円滑化管理規程」、「金融円滑化マニュアル」を策定し取り組んでおります。

○各営業店及び本部関連業務部署に「金融円滑化管理担当者」を配置し取り組んでおります。

○お客様からの貸付条件の変更に関するご相談に迅速かつ適切に対応するため、専用の相談受付窓口を設置し取り組んでおります。

○金融円滑化管理に係るお客様への適切な対応を徹底するため「金融円滑化管理責任者」を選任し取り組んでおります。

○金融円滑化管理の適切な態勢の整備、確立が行われ、業務の健全性・適切性の観点から有効に機能しているかを管理するために、本部の関連部長から構成される「金融円滑化管理委員会」を設置し取り組んでおります。

○お客様へのきめ細やかな経営改善支援を行うために、融資部経営支援課を置いて取り組んでおります。

○お客様からの貸付条件の変更等に関する苦情に対応するため、総合企画部に直通電話を設置し取り組んでおります。（電話番号 0545-53-2054）

■ ご返済条件に関するご相談窓口

○お客様のお取引店までお申し出ください。お取引店の担当者が、お客様のご契約内容やご事情を十分に検討させていただいたうえで、適切かつ迅速にご相談に対応いたします。

■ 貸付条件の変更等の実施状況について

○中小企業等金融円滑化法第4条および第5条に基づく貸付条件の変更等の実施状況について、以下のとおり公表いたします。

【お客様が中小企業者の場合】

（単位：件、百万円）

	平成21年12月4日から 平成22年3月末までの累計		平成21年12月4日から 平成22年9月末までの累計		平成21年12月4日から 平成23年3月末までの累計		平成21年12月4日から 平成23年9月末までの累計	
	債権数	債権額	債権数	債権額	債権数	債権額	債権数	債権額
貸付けの条件の変更等のお申込みを受けた貸付債権の数および額	285	6,326	807	15,082	1,326	23,438	1,815	31,798
うち、実行に係る貸付債権の数および額	210	4,976	714	13,925	1,227	21,726	1,689	30,258
うち、謝絶に係る貸付債権の数および額	13	429	34	624	39	644	41	655
うち、審査中の貸付債権の数および額	54	808	45	386	37	800	48	409
うち、取下げに係る貸付債権の数および額	8	112	14	145	23	267	37	474
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていた貸付債権のうち実行に係る貸付債権の数および額	124	1,268	429	4,093	727	6,847	999	9,896
うち、信用保証協会等による債務の保証を受けていた貸付債権のうち謝絶に係る貸付債権の数および額	10	271	30	434	35	453	41	548

注：平成23年3月末以前の実績について一部誤りがあったため、修正しました。

【お客様が住宅資金借入者の場合】

（単位：件、百万円）

	平成21年12月4日から 平成22年3月末までの累計		平成21年12月4日から 平成22年9月末までの累計		平成21年12月4日から 平成23年3月末までの累計		平成21年12月4日から 平成23年9月末までの累計	
	債権数	債権額	債権数	債権額	債権数	債権額	債権数	債権額
貸付けの条件変更等のお申込みを受けた貸付債権の数および額	18	316	47	816	72	1,231	88	1,533
うち、実行に係る貸付債権の数および額	13	261	40	731	62	1,050	80	1,425
うち、謝絶に係る貸付債権の数および額	0	0	2	19	2	19	2	19
うち、審査中の貸付債権の数および額	5	54	2	25	3	92	0	0
うち、取下げに係る貸付債権の数および額	0	0	3	40	5	67	6	88

注：上記定義は、「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する内閣府令」に基づいております。

● 経営支援について

■ 取組実績 (平成 23 年 4 月～ 9 月)

(単位：先数)

(単位：%)

	期初債務者数 A	うち経営改善支援取組先数 α	(単位：先数)			経営改善支援取組率 α/A	ランクアップ率 β/α	再生計画策定率 δ/α
			αのうち23年9月末に債務者区分が上昇した先数 β	αのうち23年9月末に債務者区分が変化しなかった先数 γ	αのうち再生計画を策定した先数 δ			
正常先 ①	2,570	2		2	2	0.1%		100.0%
要注意先	うちその他要注意先②	403	19	0	19	4.7%	0.0%	100.0%
	うち要管理先③	9	0	0	0	0.0%	-	-
破綻懸念先 ④	64	1	0	1	1	1.6%	0.0%	100.0%
実質破綻先 ⑤	30	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻先 ⑥	14	0	0	0	0	0.0%	-	-
小計 (②～⑥の計)	520	20	0	20	20	3.8%	0.0%	100.0%
合計	3,090	22	0	22	22	0.7%	0.0%	100.0%

(注)

- ・期初債務者数及び債務者区分は平成23年4月初時点のものです。
- ・債務者数、経営改善支援取組先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。
- ・βには、23年9月末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。
なお、経営改善支援取組先で23年9月までに完済した債務者はαに含めるもののβに含めていません。
- ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が、23年9月末において「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含めています。
- ・期初に存在した債務者で、23年9月末までに新たに「経営改善支援取組先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。
- ・23年9月末までに新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。
- ・γには、23年9月末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。
- ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しています。
- ・「再生計画を策定した先数δ」＝「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」＋「RCCの支援決定先」＋「金融機関独自の再生計画策定先」

● ビジネスマッチングへの取組み

当金庫では、ビジネスマッチングガイドブック「つながる地域企業」を発行し、お客様のビジネス機会を広げる取組みを推進しております。



マッチングによる商談事例①

人件費を主体とした固定費の削減に取り組んでいた製造業を営む法人に対し、当金庫取引先が作業が行っている完成品の検査と梱包までの工程を機械導入により省力化することを提案して見積書提出に至った事例。

マッチングによる商談事例②

旋盤加工を遠方の業者に依頼していた産業機械の設計・製作を営む法人が、大手企業と取引しているなど技術力の高い近隣企業と商談するに至り、取引が開始された事例。

ビジネスマッチングに関するお問い合わせは、
お近くの営業店または**業務部** (0545-53-3004) までご連絡下さい。

● お客様から寄せられたご意見・ご要望について

当金庫では、お客様から寄せられるご意見やご要望を真摯に受け止め、営業活動の向上に努めております。

■ お寄せいただいたご意見・ご要望の一部をご紹介します。

- | | |
|--|--|
| <p>Q ATMで通帳を繰り越しできるようにって便利になった。</p> | <p>A 通帳繰越が出来るATMを導入して欲しいという多数のご要望を受けまして、全営業店に通帳繰越対応のATMを導入いたしました。</p> |
| <p>Q ATM振込のやり方が前より難しくなった。</p> | <p>A 振込手数料を振り込まれる方が負担するのか、又は振込金を受け取る方が負担するのかを選択する画面が分かりづらいとのご意見をいただいておりますので、今後、お客様からのご意見を参考にしながら対応を検討していきたいと考えております。</p> |
| <p>Q 懸賞付定期預金のクジを自動継続型にできないか。</p> | <p>A 夏期キャンペーン商品としてご好評を頂いております懸賞付定期預金ですが、毎年発売することをお約束している商品ではないことから、クジを自動継続型とすることはできませんので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。</p> |
| <p>Q 店内の空調が効いていない。</p> | <p>A 東日本大震災後の節電を受けて、夏期は営業店内の空調温度を28℃に設定したり、ATMの稼働終了時間を2時間短縮して19時としたりするなど、節電に向けた取組みを行って参りました。ご不便をお掛けいたしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。</p> |
| <p>Q 駐車場が狭い。</p> | <p>A 市街地にある店舗の駐車場は手狭なところが多く、また来店されたお客様以外の方の駐車もあって、当金庫としても対応に苦慮しております。駐車場の確保については時間を要するため、立地等を考慮して対応策を講じていきたいと考えております。</p> |

当金庫は、お客様からの相談・苦情・紛争等（以下「苦情等」という。）を営業店または総合企画部で受け付けています。

1. 苦情等のお申し出があった場合、その内容を十分に伺ったうえ、内部調査を行って事実関係の把握に努めます。
2. 事実関係を把握したうえで、営業店、関係部署等とも連携を図り、迅速・公平にお申し出の解決に努めます。
3. 苦情等のお申し出については記録・保存し、対応結果に基づく改善措置を徹底のうえ、再発防止や未然防止に努めます。苦情等は営業店または次の担当部署へお申し出ください。

名 称	富士信用金庫 総合企画部
住 所	〒417-8686 静岡県富士市青島町 212 番地
電 話 番 号	0545-53-3034
F A X 番 号	0545-53-3006
受 付 日	信用金庫営業日 9:00～17:00
受 付 媒 体	電話、手紙、ファクシミリ

※お客様の個人情報は苦情等の解決を図るため、またお客様とのお取引を適切かつ円滑に行うために利用いたします。

4. 当金庫のほかに、(社)全国信用金庫協会が運営する「全国しんきん相談所」をはじめとする他の機関でも苦情等のお申し出を受け付けています。詳しくは上記総合企画部にご相談ください。

名 称	全国しんきん相談所 (社)全国信用金庫協会
住 所	〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7
電 話 番 号	03-3517-5825
受 付 日	信用金庫営業日 9:00～17:00
受 付 媒 体	電話、手紙、面談

5. 東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会が設置運営する仲裁センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、総合企画部または上記全国しんきん相談所へお申し出ください。なお、各弁護士会に直接申し立ていただくことも可能です。

名 称	東京弁護士会 紛争解決センター	第一東京弁護士会 仲裁センター	第二東京弁護士会 仲裁センター
住 所	〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-1-3	〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-1-3	〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-1-3
電 話 番 号	03-3581-0031	03-3595-8588	03-3581-2249
受 付 日	月～金（祝日、年末年始除く）	月～金（祝日、年末年始除く）	月～金（祝日、年末年始除く）
時 間	9:30～12:00、13:00～15:00	10:00～12:00、13:00～16:00	9:30～12:00、13:00～17:00

● 商品のご案内

それぞれの商品について、詳しくはお近くの営業店
または相談プラザまでお問い合わせ下さい。

子育て応援預金

「お～きくな～れ！」

15歳未満の方限定の、子育てを応援する出し入れ自由な普通預金です。預け入れ残高に応じた金利設定となっており、例えば預け入れ残高が10万円以上201万円未満の場合は、300万円未満のスーパー定期1年ものの店頭表示金利と同じ金利が適用されるお得な普通預金です。

カードローン

「きゃつする 300」

平成23年11月から取扱いを始めた個人向けのカードローンです。ご融資の限度額は最高300万円で、事業性資金を除き、お使いみちは自由です。当金庫とお取引が初めてのお客様でもお申込みが可能であり、また専業主婦のお客様やパート・アルバイトのお客様もお申込みいただけます。お申込みは各営業店窓口のほか、FAX、当金庫ホームページ、専用電話などで受付しております。

その他詳しいご融資条件等については各営業店または相談プラザまでお問い合わせ下さい。なお、審査の結果ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承下さい。

住宅ローン

「我が家応援隊」

マイホーム取得や住宅ローンのお借り換えをサポートする住宅ローンで、ご融資金額は最高5,000万円以内、ご融資期間は最長35年以内です。金利については、変動金利型または固定金利選択型をお選びいただけます。固定金利選択型をお選びいただいた場合は、3年間、5年間、10年間のいずれかの金利固定期間を選択でき、固定金利期間終了時には再度、変動金利型または固定金利選択型をお選びいただけます。

その他詳しいご融資条件等については各営業店または相談プラザまでお問い合わせ下さい。なお、審査の結果ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承下さい。

個人向けローン（事業資金 OK）

「急速快答」

さまざまな消費財の購入のほか、他社からのお借り換え資金としてもご利用いただくことが出来る個人向けのローンです。投機的資金にはご利用いただけませんが、事業を営む個人のお客様についても事業資金としてご利用いただけることとなりました。お申込みは各営業店窓口のほか、FAXや当金庫ホームページでも受付しております。営業時間中にお申込みいただいた場合は原則として60分以内に審査結果を回答いたします。ご融資金額は最高200万円以内、ご融資期間は最長5年以内です。

その他詳しいご融資条件等については各営業店または相談プラザまでお問い合わせ下さい。

ふじしんでは、上記以外にも様々なローンをご用意しております。
たとえば…

- 車やバイクの購入資金、車検費用、免許取得費用などお車やバイクに関係したローンをご希望の場合は「**カーライフプラン**」
- お子様の専門学校・短大・大学への入学資金・就学資金など教育に関係したローンをご希望の場合は「**教育ローン**」
- ソーラーパネル、オール電化の導入、耐震工事資金などリフォームに関係したローンをご希望の場合は「**リフォームローン**」

詳しくはふじしん相談プラザ（☎0120-42-8899）まで

●トピックス

★第33回ふじしん講演会(講師:島田洋七氏) 6月15日(水)

毎年6月15日の「信用金庫の日」に合わせて著名人に講演いただく恒例のふじしん講演会。本年はテレビなどで幅広く活躍しているタレントの島田洋七氏をお招きし、「がばいばあちゃんの『笑顔で生きんしゃい』」と題してお話しいただきました。ユーモアあふれる天才的なトークで会場は常に笑いにあふれ、ご来場いただいたお客様より「たくさん笑うことができ元氣になりました。」といった声を多数いただきました。



★富士山清掃 8月27日(土)

本年も昨年に引き続き富士山清掃に参加するため、理事長をはじめ本部の役職員やその家族が富士宮登山口五合目まで向かいましたが、当日はあいにくの空模様であったことから、やむなく中止となりました。

当金庫では環境保護活動の一環として今後も富士山清掃に参加していきたいと考えております。



★懸賞付定期預金抽選会 5月12日(木)

毎年ご好評頂いております懸賞付定期預金は、夏期(6~8月)に発売し、翌年5月に抽選会を開催しております。抽選会では、お集まりいただいた複数のお客様に番号を書いたボールを選んでいただくことにより当選番号を決定しております。

お客様によっては「毎年楽しみにしているけどなかなか当選しない」といった声もいただきますが、抽選会を公開してお客様に当選番号を抽選していただいております。公平を期すようにしております。



★平成23年富士まつり 7月24日(日)

ふじしんでは、毎年7月に開催される富士まつりの「市民総踊り」に理事長をはじめ、役職員が毎年多数参加しています。富士まつり以外にも、各地区で開催される夏祭りには、営業店の職員が積極的に参加し、地域の行事を通じて地域の皆様との交流を深めています。



★第58期通常総代会 6月17日(金)

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。ふじしんでは、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関であり、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代によって運営されています。



★経済研究会講演会(講師:三反園訓氏) 9月22日(木)

ふじしんの経済研究会は、当金庫とお取引いただいております事業者のお客様にご入会いただいております。自社の経営に活かしていただくことを目的として、経営情報のご提供や各種勉強会・講演会を開催しております。

本年の講演会では、テレビ朝日のコメンテーターとしてお馴染みの三反園訓氏に「一体どうなる!日本の政局と経済見通し」と題してご講演いただきました。



★平成23年度ふじしんカップ 表彰式 10月16日(日)

ふじしんでは、富士市スポーツ祭や富士市サッカースポーツ少年団大会など、地域の皆さまが参加するスポーツ大会に協賛しています。特に青少年の健全な育成を願い、サッカースポーツ少年団大会は「ふじしんカップ」として協賛しております。



● 地域の皆様とともに

全店舗にAEDと簡易式補聴器を設置しております



当金庫では、全店舗にAED（自動体外式除細動機）を設置しています。AEDとは、心肺停止状態にある患者様に対して電気ショックを加えることにより、心肺蘇生を促す装置です。営業店のロビーに設置しておりますので、店舗内や営業地区での緊急の際には、このAEDを利用できるようになっております。

また、耳に障がいのあるお客様がご利用いただけるように、全店に簡易式の補聴器をご用意しております。



非常用発電の電力を地域のみなさまへ



分電盤



発電機

営業店各店には、停電の際にATM稼働や支店機能維持を目的に非常用の発電機を設置していますが、一部の店舗(吉原・厚原・田子浦・森島)では支店運営に必要な電力を上回る発電が可能となっております。大規模災害が発生した際には、この余剰電力を分電することにより、地域の皆様に供給できるようになっております。

お子様の安全と交通安全運動に協力します



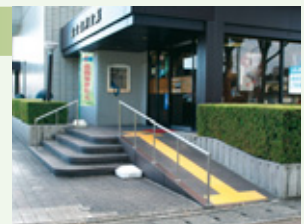
地域に密着した営業活動をしている特性を活かし、営業車両やオートバイに「こどもを見守る移動110番」のステッカーを貼り、営業活動を行っております。不審人物・車両の情報収集や、緊急の場合の110番通報などを通じて、地域のお子様の安全を守るための防犯活動や交通安全運動に協力しております。



視覚障がいのあるお客様に配慮しております



ふじしんでは、全営業店に視覚障がいのあるお客様に対応したATM機を導入いたしました。また、一部の店舗ではありますが、店舗入口に点字ブロックを敷設しております。



献血に毎年協力しています



ふじしんでは社会貢献活動の一環として、昭和57年から6月15日の「信用金庫の日」にちなんで、毎年6月に献血運動を行っております。

平成21年度からは6月と11月の年2回、静岡県沼津赤十字血液センターにご協力いただき、ご来店いただいたお客様や当金庫役職員が献血に協力しております。

職場体験を受け入れています

ふじしんでは富士市内の中学校や高校から職場体験学習の生徒さんを受け入れております。

研修用の端末機を使用して預金口座を作成したり、本店営業室を見学したりするなどして、金融機関の現場の雰囲気に触れていただいております。



店舗一覧 富士信用金庫 金融機関コード 1515

店舗コード	店名	所在地	電話番号
080	本店	富士市青島町212番地	0545-53-2002
001	吉原支店	富士市御幸町5番1号	0545-52-5031
002	富士支店	富士市平垣本町4番4号	0545-61-5120
003	鷹岡支店	富士市鷹岡本町9番17号	0545-71-2010
004	岩松支店	富士市岩本2083番地の1	0545-61-5140
005	駅南支店	富士市横割本町16番10号	0545-61-5142
006	富士岡支店	富士市富士岡1457番地の7	0545-34-0405
007	蒲原支店	静岡市清水区蒲原3丁目5番17号	054-385-3195
008	今泉支店	富士市宇東川東町4番1号	0545-52-1815
009	伝法支店	富士市吉原5丁目1番21号	0545-52-0180
011	吉原駅南支店	富士市鈴川東町4番9号	0545-33-1405
012	広見町支店	富士市広見西本町6番14号	0545-21-5130
013	富士宮支店	富士宮市城北町66番地	0544-27-8811
014	厚原支店	富士市厚原869番地の1	0545-71-7266
015	富士見台支店	富士市富士見台6丁目3番13号	0545-21-2141
016	田子浦支店	富士市柳島82番地の12	0545-63-7311
017	富士宮東支店	富士宮市東町9番5号	0544-26-3711
018	八幡町支店	富士市八幡町5番11号	0545-64-7001
019	今泉北支店	富士市今泉1丁目5番5号	0545-51-8000
020	森島支店	富士市森島379番地の6	0545-64-8211
021	大淵中野支店	富士市中野212番地の1	0545-36-2220
022	須津支店	富士市神谷422番地の7	0545-34-1080
023	中丸支店	富士市中丸703番地の6	0545-60-3737
—	本部	富士市青島町212番地	0545-53-3001
—	相談プラザ	富士市青島町212番地	☎0120-42-8899

※通帳繰越可能なATMを全店に設置いたしましたので、店舗営業時間終了後でもATMで通帳繰越ができるようになりました。

◆その他CD・ATM設置場所

富士市役所、富士市立中央病院、イオンタウン富士南、ピアゴ富士宮店(共同)
富士宮市役所(共同)、JR名古屋駅(共同)、中部国際空港(共同)、富士山静岡空港(共同)

◆営業地区

富士市、富士宮市、沼津市(旧戸田村を除く)、静岡市(旧庵原郡蒲原町及び由比町のみ)

今泉支店が50周年を迎えました



大淵中野支店が新しくなりました



ふじしん

<http://www.shinkin.co.jp/fuji/>